

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と（公財）岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 780 社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成26年5月1日（木）
- 4 回収時期 平成26年5月1日（木）～5月9日（金）
- 5 回収企業 396企業（50.8%）
- 6 集計結果の概要

（1）稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より2.5ポイント減の77.2%となっており、前回より減少している。

（2）景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より4.7ポイント減の3.1ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より11.1ポイント減の3.9ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より1.6ポイント増の-13.9ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より8.7ポイント増の0.2ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より7.8ポイント増で-9.5ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より3.9ポイント減の9.2ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より15.7ポイント増の-11.1ポイントとなっている。
- ・「受注単価」、「資金繰り」、「収益性」、「設備投資」の設問で、DIの上昇がみられる。

（3）今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より3.2ポイント減の-11.5ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より11.0ポイント増の5.2ポイントとなっている。
- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、DIの下降が見られるが、「6ヶ月先の生産見通し」はDIの上昇が見られる。